

つぼみ通信 7月号

セミの鳴き声を聞くと、ついにこの季節がやってきたと感じますね。

夏です！勉強の夏です！

1学期の復習と2学期以降の勉強を先取り、自信をつけましょう！

- つぼみでは、7/20（土）までが通常授業、
- 7/22（月）～24（水）は授業なしで自習開講します。（9:00～22:00）
 - 7/25（木）は休校
 - 7/26（金）～夏期講習開始！

※夏休みの学校の宿題は7/22（月）～24（水）の間に塾で終わらせましょう。

塾で済ませれば、分からない問題も先生に質問できます。



入試情報コーナー

つぼみでは、中3生・高3生も揃い、ついに来年受験を迎えます。つぼみ生には何としても第一志望校に合格してもらいたい！という思いで、過去問の研究に力を入れています。入試の傾向なども、つぼみ通信で紹介させていただきます。

では、早速ですが、右の問題を解いてみて下さい。中1以上は解けて当たり前の問題です！
 神奈川県は公立高校の社会の入試問題です。
 ぜひ、お父様、お母様もチャレンジして下さい。

（お父さんは偉いんや、お母さんは賢いんやで！と力の差を見せつけるチャンスです！）

ただ、お父様方が学生の頃より入試問題も変化しているのが分かると思います。しっかり問題文を読めば、「略地図Ⅱは・・・ロンドンからの距離と方位が正しく表されている」とあり、実は略地図Ⅰは使わないんです。

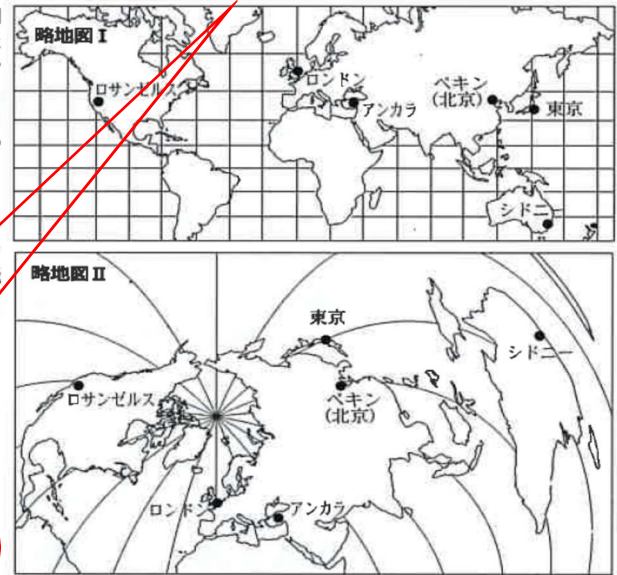
問われているのは、ロンドンからの方角と距離で、略地図Ⅱを見て、「ロンドンからシドニーは北東にある」ことと、最短コースは2点を直線で結ぶという正距方位図法の知識があれば、一瞬で解ける問題で、答えは「2」です。

神奈川県は新種の問題を取り入れる傾向が多く、略地図Ⅱのように「ロンドンを中心」と言いながら、ロンドンを視覚的に中心から外し、惑わせています。大阪府も他府県の問題を似せた過去問は結構あるので、勉強になります。

また、右下の資料は大阪府の公立高校の理科の傾向ですが、単純に知識を問う問題が2016年には60点あったのに、2019年では、33点しかなく、表や図、グラフから読み取る問題がかなり増えていて、社会も同様の傾向があります。したがって、覚えるだけの勉強は意味がなく、読解力が必要です！

■注目の問題 地図読み取り十国の位置（神奈川 2018 37.6%）

右の略地図Ⅰは、緯線と経線が直角に交わった地図である。また、略地図Ⅱは、ロンドンを中心とした世界地図の一部分を抜き出したもので、ロンドンからの距離と方位が正しく表されている。
 次の【う】、【え】にあてはまるものの組み合わせとして最も適するものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

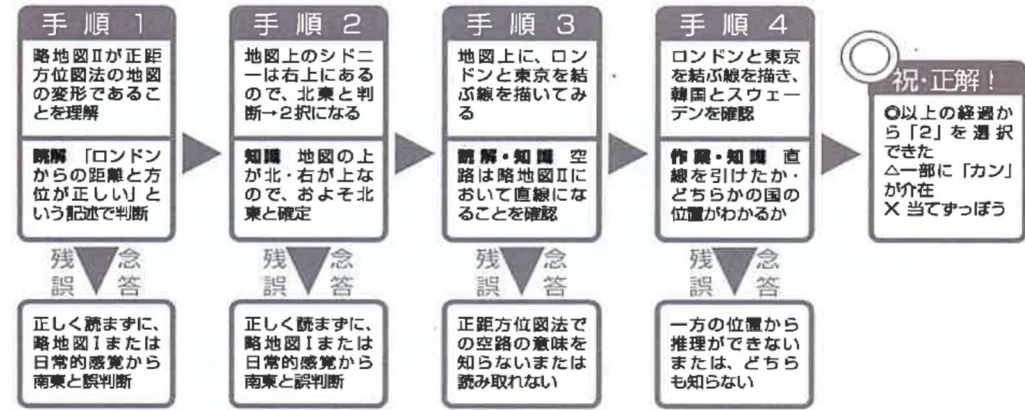


略地図Ⅰ及び略地図Ⅱにあるシドニーは、ロンドンから見てほぼ【う】の方位に位置する。また、ロンドンから東京へ航空機を利用して最短のコースで飛行すると途中【え】の上空を通過する。

1. う：北東 え：大韓民国
2. う：北東 え：スウェーデン
3. う：南東 え：大韓民国
4. う：南東 え：スウェーデン

えんぴつを転がしても25%、ほとんどできていないということ！

★解答プロセスの精密分析のモデルプラン（上：地図の問題の場合）



■誤答と想定原因 1：スウェーデンの位置の誤判断 3：地図の誤読十国の位置の誤判断 4：地図の誤読

理科 設問内容種別の推移

